

ともかわさきパラアートニュース

第34号 令和5年2月発行

<アトリエひらま with はなうた図工室>

2月4日(土)「アトリエひらま」が開催されました。初めて参加された方もいて満員御礼ありがとうございます。中村若菜さんの指導でフォトフレームを作りました。



最後は外でフォトフレームでの撮影会



<まちかどパラアート展 2023に向けて>

2023年のまちかどパラアート展開催に向けて、市内を西から東いろいろなところにご説明と相談にお邪魔しました。1月30日(月)は川崎区殿町にあるキングスカイフロントマネジメントセンターに、2月1日(水)は多摩区登戸の多摩区総合庁舎11階の区長室に、その足で川崎市市民文化局パラムーブメント推進担当へ、2日(木)は麻生区新百合ヶ丘の麻生区役所の区長室に、そしてアートセンターへ伺いました。パラアート展の冊子と企画資料をお渡しして開催趣旨の説明と開催場所についてのご相談をさせていただきました。

そのおかげか、3月に川崎区川崎駅前地下街アゼリアで、4月に川崎区殿町キングスカイフロント東急REIホテルで、日時は未定ですが麻生区新百合ヶ丘アートセンター2階で開催ができる予定となりました。多摩区、麻生区でも開催に向け調整中です。

<ノベルティグッズデザインアーティスト>

1月23日(月)に「なかはら障害福祉施設ひらま」で川崎市信用保証協会様がノベルティのデザイン作家「日中一時ひらま」の藤本明子さんと「ひらま」の坂本美輝さんと文字を描いた「どりーむ」の村澤武さんと「すえなが」の森田恵美子さんと報道発表用の写真を撮りました。



川崎市信用保証協会の発表

ノベルティグッズを作製しました = 「障害者アート」を使用した付箋 =

SDGs推進の一環として、知的障害者への福祉サービスを提供する「社会福祉法人ともかわさき」とともにノベルティグッズ(付箋)を作製しました。カバー表面の絵柄2種類と裏面の当協会名及び「社会福祉法人ともかわさき」の文字について、同施設を利用している方にデザインを依頼し、梱包作業も行っていただきました。

今回の取組みは、SDGs目標8「働きがいも経済成長も」へ貢献するものと考えており、同様の取組みが広がることを期待しています。これからも様々な取組みを通じて地域に貢献してまいります。

<Color sかわさき2022展運営委員会>

1月23日(月)にColor sかわさき展の運営委託を受けている川崎市障害福祉施設事業協会の運営委員会が「ちどり」で開催されました。次回に向け2022展の報告と総括を行いました。今回の展示作品数は173点で過去最高、出展団体数も34団体(7増)で過去最高、来場者数は1197人で最高となりました。市バス車内展示、ワークショップ、制作風景動画(日中一時ひらま)放映や巡回展(溝の口ノクティ)など全体的にも好評でした。絵画の販売支援は数・金額とも減少となりました。今後の課題としては展示作品数、大きさ、展示方法、SNS広報などが挙げられました。

2023展は令和5年11月10日から19日に開催予定です。

<劇団日中一時ひらまの第2回公演は3月です>

日中一時ひらまの皆さんが取り組んでいる人形劇。今年も公演が決まりました!今回の題名は「世界一周旅行」です。にこにこあおむし人形劇団のもりまさの先生と洗足学園音楽大学の谷川マユコ先生の講師による人形劇ワークショップ。招待状を作成中。

COMING SOON!!

